

## 平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 京葉銀行

コード番号 8544 URL <http://www.keiyobank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 小島 信夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長

(氏名) 熊谷 俊行

TEL 043-222-2121

四半期報告書提出予定日 平成21年8月3日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	19,004	△0.4	4,222	△22.8	2,537	△22.7
21年3月期第1四半期	19,094	—	5,471	—	3,284	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	9.07	—
21年3月期第1四半期	11.33	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	3,393,392	172,629	5.0	613.71
21年3月期	3,271,350	164,789	5.0	585.40

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 171,588百万円 21年3月期 163,670百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	36,500	△2.8	7,400	16.4	4,500	25.8	16.09
通期	74,000	△0.8	16,300	61.5	9,800	73.1	35.05

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	290,855,716株	21年3月期	290,855,716株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	11,266,804株	21年3月期	11,272,878株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	279,591,657株	21年3月期第1四半期	289,702,962株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の経常収益は、貸出金残高は増加しているものの、前年度に実施された政策金利引き下げの影響により貸出金利息が減少したことや、投資信託販売等の役務取引等収益の減少により、前年同期比90百万円減少し19,004百万円となりました。経常費用は、預金利息が減少する一方、有価証券ポートフォリオの見直しに伴う株式売却損の計上や、貸倒引当金繰入額の増加により、前年同期比1,157百万円増加し14,781百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比1,248百万円減少し4,222百万円、四半期純利益は747百万円減少し2,537百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、貸出金やコールローンを中心に前連結会計年度末比1,220億円増加し3兆3,933億円となりました。負債は、預金を中心に前連結会計年度末比1,142億円増加し3兆2,207億円となりました。純資産は、その他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末比78億円増加し1,726億円となりました。

主要勘定の残高は、貸出金が2兆2,249億円(前連結会計年度末比120億円増加)、有価証券が8,340億円(同235億円減少)、預金が3兆1,609億円(同1,471億円増加)となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月8日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理の適用

① 減価償却費の算定方法

定率法を採用している有形固定資産については、年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

② 貸倒引当金の計上方法

「破綻先」及び「実質破綻先」に係る債権等以外の債権に対する貸倒引当金につきましては、平成21年3月期の予想損失率を適用して計上しております。

③ 繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断につきましては、一時差異の発生状況について前連結会計年度末から大幅な変動がないと認められるため、同年度末の検討において使用した将来の業績予測及びタックス・プランニングの結果を適用しております。

(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の処理

当行及び連結子会社の税金費用は、当第1四半期連結会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(4) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	43,170	48,644
コールローン及び買入手形	202,483	62,397
商品有価証券	850	791
有価証券	834,004	857,534
貸出金	2,224,989	2,212,957
外国為替	1,561	1,099
その他資産	16,897	13,836
有形固定資産	51,075	51,453
無形固定資産	222	241
繰延税金資産	18,021	22,437
支払承諾見返	18,138	18,191
貸倒引当金	△18,023	△18,234
資産の部合計	3,393,392	3,271,350
<b>負債の部</b>		
預金	3,160,941	3,013,773
譲渡性預金	7,479	36,429
借入金	6	6
外国為替	66	28
その他負債	13,199	16,289
賞与引当金	400	1,270
役員賞与引当金	15	70
退職給付引当金	13,181	13,161
役員退職慰労引当金	465	493
利息返還損失引当金	46	46
睡眠預金払戻損失引当金	197	199
偶発損失引当金	173	149
再評価に係る繰延税金負債	6,450	6,450
支払承諾	18,138	18,191
負債の部合計	3,220,762	3,106,561
<b>純資産の部</b>		
資本金	49,759	49,759
資本剰余金	39,731	39,734
利益剰余金	76,359	74,938
自己株式	△5,219	△5,223
株主資本合計	160,632	159,209
その他有価証券評価差額金	5,672	△823
土地再評価差額金	5,283	5,283
評価・換算差額等合計	10,956	4,460
少数株主持分	1,040	1,119
純資産の部合計	172,629	164,789
負債及び純資産の部合計	3,393,392	3,271,350

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
経常収益	19,094	19,004
資金運用収益	16,169	16,010
(うち貸出金利息)	12,485	12,362
(うち有価証券利息配当金)	3,457	3,548
役務取引等収益	2,496	2,263
その他業務収益	258	524
その他経常収益	170	205
経常費用	13,623	14,781
資金調達費用	2,045	1,579
(うち預金利息)	2,024	1,566
役務取引等費用	1,019	1,035
その他業務費用	241	230
営業経費	8,794	8,844
その他経常費用	1,523	3,090
経常利益	5,471	4,222
特別利益	4	6
償却債権取立益	4	4
固定資産売却益	—	1
特別損失	49	17
固定資産処分損	49	16
固定資産売却損	—	0
税金等調整前四半期純利益	5,425	4,211
法人税等	2,204	1,752
少数株主損失(△)	△63	△78
四半期純利益	3,284	2,537

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成22年3月期第1四半期決算説明資料

1. 平成22年3月期第1四半期の概況 【単体】

- 貸出金および預金は順調に残高が増加しており、資金利益は前年同期を399百万円上回る14,450百万円となりました。このため、業務粗利益は前年同期比453百万円増加し、16,043百万円となりました。
- 銀行の本来業務の利益を示すコア業務純益は、前年同期比144百万円増加し6,924百万円となりました。
- 経常利益は、有価証券ポートフォリオの見直しに伴う株式等関係損失の計上や、貸倒償却引当費用の増加により、前年同期比1,142百万円減少し、4,364百万円となりました。
- 以上により、四半期純利益は654百万円減少し2,632百万円となりました。平成22年3月期中間期業績予想に対する進捗率は、経常利益、四半期純利益とも58%を超えており、順調な推移となっております。

(単位：百万円)

項 目	平成21年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)(A)	平成22年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)(B)	平成21年3月期 第1四半期比 (B)-(A)	平成22年3月期 中間期業績予想 (6ヵ月間)
業 務 粗 利 益	15,590	16,043	453	
( 除 く 国 債 等 債 券 損 益 )	15,579	15,732	153	
資 金 利 益	14,051	14,450	399	
役 務 取 引 等 利 益	1,382	1,148	△ 234	
そ の 他 業 務 利 益	156	444	288	
経 費 ( 除 く 臨 時 処 理 分 )	8,798	8,807	8	
人 件 費	4,071	4,005	△ 66	
物 件 費	4,181	4,303	122	
税 金	545	498	△ 47	
業 務 純 益 ( 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 前 )	6,792	7,236	444	
( コ ア 業 務 純 益 )	6,780	6,924	144	
① 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	61	△ 545	△ 606	
業 務 純 益	6,730	7,781	1,051	
( うち 国 債 等 債 券 損 益 )	11	311	299	
臨 時 損 益	△ 1,223	△ 3,417	△ 2,193	
② 不 良 債 権 処 理 額	619	1,947	1,328	
( 貸 倒 償 却 引 当 費 用 ① + ② )	680	1,402	721	
株 式 等 関 係 損 益	△ 162	△ 1,138	△ 975	
経 常 利 益	5,507	4,364	△ 1,142	7,400
特 別 損 益	△ 49	△ 15	33	
税 引 前 四 半 期 純 利 益	5,457	4,349	△ 1,108	
法 人 税 等	2,171	1,716	△ 454	
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	3,286	2,632	△ 654	4,500

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益

2. 金融再生法ベースの категорияによる開示 【単体】

(単位：百万円)

	平成20年6月末 (A)	平成21年6月末 (B)	比較 (B) - (A)	平成21年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,148	19,833	7,684	16,830
危険債権	26,199	19,828	△ 6,370	24,028
要管理債権	25,617	4,977	△ 20,640	11,919
合計	63,965	44,638	△ 19,326	52,778
総与信に占める開示額の割合	2.97%	1.98%	△ 0.99%	2.35%

(注)上記の計数は、当行の定める自己査定基準に基づき、債務者区分の判定を行った結果を、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の categoryにより分類しております。

※債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先・破綻先の債権）  
危険債権（破綻懸念先の債権）  
要管理債権（要注意先のうち、元金又は利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権）

なお、上記債権は、部分直接償却相当額を減額した後の残高を記載しております。

3. 自己資本比率（国内基準）

【単体】

(単位：百万円)

	平成21年6月末	平成21年3月末比	平成20年6月末比	平成21年3月末	平成20年6月末
自己資本比率	10.86%	△ 0.03%	△ 0.51%	10.89%	11.37%
Tier I 比率	9.97%	0.02%	△ 0.55%	9.95%	10.52%
Tier I ①	159,888	2,633	△ 1,815	157,255	161,704
Tier II ②	14,349	△ 544	1,136	14,893	13,212
自己資本に計上された土地再評価差額	5,280	-	△ 52	5,280	5,332
一般貸倒引当金	9,069	△ 544	1,189	9,613	7,880
控除項目 ③	101	-	-	101	101
自己資本 ①+②-③	174,137	2,089	△ 678	172,047	174,816
リスク・アセット ④	1,602,848	23,593	66,268	1,579,255	1,536,580
総所要自己資本額 ④×4%	64,113	943	2,650	63,170	61,463

【連結】

(単位：百万円)

	平成21年6月末	平成21年3月末比	平成20年6月末比	平成21年3月末	平成20年6月末
自己資本比率	10.96%	△ 0.04%	△ 0.52%	11.00%	11.48%
Tier I 比率	10.07%	0.01%	△ 0.55%	10.06%	10.62%
Tier I ①	161,672	2,462	△ 1,786	159,210	163,459
Tier II ②	14,432	△ 546	1,114	14,978	13,317
自己資本に計上された土地再評価差額	5,280	-	△ 52	5,280	5,332
一般貸倒引当金	9,152	△ 546	1,167	9,698	7,985
控除項目 ③	101	-	-	101	101
自己資本 ①+②-③	176,004	1,916	△ 671	174,087	176,675
リスク・アセット ④	1,604,948	23,377	66,097	1,581,570	1,538,851
総所要自己資本額 ④×4%	64,197	935	2,643	63,262	61,554



4. 時価のある有価証券の評価差額【単体】

(単位：百万円)

	平成20年6月末				平成21年6月末				平成21年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	808,347	8,945	16,866	7,920	761,396	9,521	24,237	14,715	784,602	△1,383	21,600	22,984
株式	65,715	3,327	8,234	4,907	51,714	△11,163	1,877	13,041	44,680	△19,762	901	20,663
債券	742,631	5,618	8,632	3,013	709,682	20,685	22,359	1,674	739,922	18,378	20,699	2,321
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

- (注) 1. 各四半期末の「評価差額」は、各四半期末時点の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。
2. なお、満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりであります。また、時価のある子会社・関連会社株式はありません。

(単位：百万円)

	平成20年6月末				平成21年6月末				平成21年3月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	66,748	697	1,212	514	65,785	2,075	2,686	610	66,070	1,725	2,593	867

5. デリバティブ取引【単体】

- (1) 金利関連取引  
該当ありません。
- (2) 通貨関連取引

(単位：百万円)

区分	種類	平成20年6月末			平成21年6月末			平成21年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	通貨先物	-	-	-	-	-	-	-	-	-
店頭	通貨スワップ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	為替予約	97	△0	△0	182	0	0	117	0	0
	通貨オプション	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合計	-	-	△0	-	-	0	-	-	0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引等は、上記記載から除いております。

- (3) 株式関連取引、債券関連取引、商品関連取引、クレジットデリバティブ取引  
該当ありません。

6. 預金・貸出金等の状況【単体】

(1) 預金の残高

(単位：百万円)

	平成20年6月末 (A)	平成21年6月末 (B)	比較 (B) - (A)	平成21年3月末
預 金	2,993,322	3,161,330	168,008	3,014,355
個人預金	2,483,229	2,595,442	112,212	2,520,942

(注) 預金については、譲渡性預金を含んでおりません。

(2) 個人預かり資産残高

(単位：百万円)

	平成20年6月末 (A)	平成21年6月末 (B)	比較 (B) - (A)	平成21年3月末
個人預かり資産	422,253	397,784	△ 24,469	388,141
公 共 債	182,720	186,693	3,973	184,958
投 資 信 託	156,048	117,244	△ 38,804	113,027
個人年金保険	83,484	93,846	10,361	90,154

(3) 貸出金の残高

(単位：百万円、%)

	平成20年6月末 (A)	平成21年6月末 (B)	比較 (B) - (A)	平成21年3月末
貸 出 金	2,119,882	2,225,284	105,401	2,213,106
消費者ローン	779,187	798,839	19,651	792,553
(総貸出に占める割合)	(36.75)	(35.89)	(△0.86)	(35.81)
住宅ローン	727,126	753,062	25,935	745,019
(総貸出に占める割合)	(34.30)	(33.84)	(△0.46)	(33.66)
その他ローン	52,061	45,777	△ 6,283	47,533
(総貸出に占める割合)	(2.45)	(2.05)	(△0.40)	(2.14)
中小企業等向け貸出金 (中小企業等貸出比率)	1,790,723 (84.47)	1,826,640 (82.08)	35,917 (△2.39)	1,822,293 (82.34)

本件に関するお問合せ先  
 経営企画部経理グループ 根津  
 TEL：043-222-2121(大代表)